

平成 22 年 12 月 16 日

関係各位

システム制御研究会

主査 吉澤 誠

幹事 本間経康

下記のとおり、**第 88 回システム制御研究会（通研講演会）**を開催しますので多数ご来聴くださいますよう、ご案内申し上げます。

記

- 日時：平成 22 年 12 月 23 日（木）10：15～12：00
- 会場：東北大学川内北キャンパス（仙台市青葉区川内 41）  
計測自動制御学会 システムインテグレーション部門講演会 第 D 室

<http://www.si-sice.org/si2010/>

<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/about/10/about1003/index.html>

- 講演者：杉町 勝 博士（国立循環器病研究センター循環動態制御部 部長）
- 演題：心不全治療における循環制御
- 講演要旨：

心不全は生体調節異常に起因する代表的疾患であり、生体調節の理解と制御が診断や治療の主眼である。対症的な薬物療法は心不全の長期予後を改善しないのに対し、調節異常を是正する薬剤が予後を改善した。心不全では血圧調節系（圧反射系）が異常であり、交感神経の過緊張と迷走神経の消退を呈する。迷走神経の電気刺激による賦活化は薬物治療を超える予後改善を動物実験で示した。一方で、急性期の救命には複数の血行動態変数を迅速に正常化する対症療法が必要である。多薬剤の投与量を同時に迅速安定に決定する自動制御治療を開発した。本講演では生体調節の機能同定法に関する一連の動物実験結果とこれらの治療法開発について概説する。

- 主催：計測自動制御学会 システムインテグレーション部門  
共催：計測自動制御学会人工生命システム部会  
※本講演会はSI2010 との共催となっており、聴講にはSI2010 の参加登録が必要です。  
◇ 杉町氏の講演の他に 5 件の一般講演が予定されています。

- 問合せ先：東北大学サイバーサイエンスセンター  
先端情報技術研究部 本間 経康  
電話：022-795-7129  
E-mail: homma [at] isc.tohoku.ac.jp

以上